

論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第 220 号	氏名	鋤崎 利貴
学位審査委員	主査	永安 武	
	副査	河野 茂	
	副査	青柳 潔	
論文審査の結果の要旨			
<p>1 研究目的の評価 本研究は、慢性閉塞性肺疾患（COPD）患者を対象に塩酸プロカテロール（PR）吸入の運動耐容能への効果を評価しようとしたもので、目的は十分に妥当である。</p>			
<p>2 研究手法に関する評価 本研究では安定期の COPD 患者を対象とした無作為クロスオーバー試験を実施し、Shuttle Walking Test (SWT) と肺機能検査を用いた評価を行っており、研究手法も妥当である。</p>			
<p>3 解析・考察の評価 上記手法で解析した結果、運動耐容能の指標である SWT の歩行距離は PR 吸入後有意に改善することが判明した。このことより PR が COPD 患者のリハビリテーション中の運動トレーニング効果を増強する可能性が示唆された。</p>			
<p>以上のように本論文は、COPD 患者における呼吸リハビリテーションの効率改善に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士（医学）の学位に値するものと判断した。</p>			